

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

新型コロナウイルス肺炎に対する胸部単純X線画像診断支援機能の評価

1. 研究の対象および研究対象期間

2020年5月～2022年4月30日に当院の発熱者対応外来で胸部レントゲン検査を受けられた方

2. 研究目的・方法

『胸部X線画像診断支援機能』は、『AI技術を活用し、胸部レントゲン画像において、異常の可能性のある領域を表示する』というものです。現在までの研究によって、肺癌や肺炎の病気に対して、この機能を併用することによって、より信頼性の高い診断ができることがわかりました。新型コロナウイルスにおいては、発熱症状のある患者さんに対して、胸部レントゲンの検査が行われています。昭和大学と富士フィルムはこの機能を肺炎の症状のある患者さんの診断に役立てたいと考えています。

そのため、本研究では、撮影されたレントゲン検査の画像に対して、この機能が有効かどうか、評価を行います。

なお本研究は、富士フィルムメディカルとの共同研究ですが、資金提供はない研究となります。

研究期間

「医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、昭和大学病院 病院長の研究実施許可を得てから2022年4月まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：胸部レントゲン画像、CT画像、読影レポート、病歴

4. 外部への試料・情報の提供

個人情報保護のため、本研究で得られた情報は個人情報管理責任者が匿名化情報（個人情報を含む）にします。匿名化された情報は、共同研究機関である富士フィルム株式会社へ送付して解析等を行います。保存期間については、情報の提供元は本研究中止又は終了後少なくとも5年間、あるいは研究結果発表後3年が経過した日までの間のどちらか遅い期日まで保存します。提供先は、得られた全ての情報を研究終了後5年間保存・管理します。

5. 研究組織

昭和大学病院（昭和大学医学部放射線医学講座放射線治療学部門） 村上 幸三
富士フイルム株式会社 メディカルシステム事業部 成行 書史

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部放射線医学講座放射線治療学部門（昭和大学病院） 氏名：村上 幸三
住所：142-8666 品川区旗の台1-5-8 昭和大学 電話番号：03-3784-8000（内線8573）

研究責任者（研究代表者）：

昭和大学医学部放射線医学講座放射線治療学部門（昭和大学病院） 村上 幸三